

指定管理者に係る令和6年度事業報告書及び令和7年度事業計画書について (彩 の 森 入 間 公 園)

指定管理者：彩の森入間公園パートナーズ（令和5年度～令和9年度）

1 令和6年度事業報告書の概要

(1) 管理業務の実施状況

ア セせらぎに新たな花壇を設け、ニホンサクラソウ、クリンソウ、カキツバタ、ハナショウブを植栽し、新たな見どころと野鳥が集まる環境を整える園地管理を行った。

イ 「彩 Sainomori Park Market」を5月と10月に開催。キッチンカーやペット関連イベントの実施、狭山稲荷山公園主催のイベント「if イナリヤマフェスタ」を回遊するスタンプラリーなどを実施し、合計で747店舗の出店、1万人を超える来場者となった。

ウ ウェルビーイングの場づくりとして、全ての人に参加できるスポーツ「モルック」の体験会を開催。107人が参加した。

エ 災害時における具体的対策として、作業中の急病人の対応を想定し、救急車の誘導、搬入経路などについてグループワークを行った。

オ 防災イベント「そなえパークの日」を、犬の同行避難をメインテーマに開催した。また、埼玉西部消防組合入間消防署の協力により、災害体験車、水消火器体験、防災衣着用体験等を行った。

(2) 施設の利用状況（過去5年間）

有料施設なし

(3) 収支状況

(単位：千円)

項目	決算額 a	予算額 b	決算額と予算額の比較		備考
			差額 c=a-b	差額の発生理由	
指定管理料	49,285	49,555	△270	エネルギー価格高騰に伴い増額した予算について、精算による減	
利用料金収入	1,330	770	560	テレビドラマ撮影など、行為許可料金収入による増	
その他収入	10,843	6,808	4,035	自販機の増設、移動販売車の収入による増による増	
収入合計	61,458	57,133	4,325		
人件費	23,135	22,540	595	夏季期間に人員体制を増やしたことによる増	
事業費	33,748	34,593	△845	直営による修繕及び草刈り機更新に伴う業務効率化による修繕費の減	
支出合計	56,883	57,133	△250		
収支差額	4,575	0	4,575		

[参考] 指定管理期間における収支決算額の推移 (単位：千円)

項目	令和5年度
収入	60,352
支出	57,074
収支差額	3,278

2 令和7年度事業計画書の概要

(1) 基本的な考え方

- ア 彩の森の景観と環境に配慮した公園づくり
- イ 人生100年時代に向けたウエルビーイングの場づくり
- ウ 彩の森ファンコミュニティづくりの推進
- エ ひとりひとりが考えるこれからの防災・安全安心な公園

(2) 事業計画

- ア 草地、樹林地等の維持管理
- イ 園内の巡回、清掃、安全管理等
- ウ 公園施設・設備の保守点検、補修
- エ 他公園や他施設と連携した見どころを創出し、地域貢献
- オ コバトン広場へ新たな花壇の創出（新）
- カ 南入口にベニバナトチノキの補植（継続）
- キ モルックの有料貸出（新）

(3) 収支予算書

(単位：千円、%)

項目	当年度予算額 a	前年度予算額 b	増減額 c=a-b	増減率(%) c/b*100	備考
指定管理料	49,620	49,555	65	0.1	
利用料金収入	700	770	△70	△9.1	
その他収入	8,350	6,808	1,542	22.6	週替わりの移動販売車、自販機収入の増による増
収入合計	58,670	57,133	1,537	2.7	
人件費	23,126	22,540	586	2.6	
事業費	35,544	34,593	951	2.7	
支出合計	58,670	57,133	1,537	2.7	
収支差額	0	0	0	0	

(4) 執行体制【17名】

本 部

├── 総括責任者（1）、副総括責任者（1）

所 長（1）

├── 副所長〈維持管理責任者〉（1）

├── 運営管理担当者（1）

├── 広報・プロモーション担当（1）

├── 管理運営スタッフ（5）

└── 維持管理スタッフ（6）

(参 考)

○公園の概要

入間市の市街地に隣接し、米軍から返還された基地跡地に設置した公園で、2つの大きな池があり、その間をせせらぎが流れている。（供用面積15.0ha）

○開設年月日 平成10年4月1日